

法人名	医療法人社団みどりの会 酒井病院
事業所名	小規模多機能ホームさかい

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2023年10月29日 (14:00~15:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	矢野・石田・田坂・藤井・田中・赤松・鈴木・森澤・井上・大林・福山・西中・須貝・坂本

#### ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	10人	1人	0人	14人

前回の改善計画	日々の申し送りや連絡ノートで情報共有をおこなう、決定や検討事項を職員間で共有できるツールを使用する。本人・家族の不安を軽減させるため、家族とのコミュニケーションをしっかりと行い、家族と会えない場合は連絡ノートに小まめに様子を記載するなど、より良い関係づくりをおこなう。
前回の改善計画に対する取組み結果	1日3回の申し送りで状況や情報の共有が出来ており、連絡ノート等でも情報の共有をしている。状態に変化がある場合も、職員間で共有し家族にも適宜連絡し対応ができている。

#### ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	11	1	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	10	2	0	14
③	本人がまだ慣れていない時に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	2	12	0	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9	2	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
毎日3回(朝・昼・夕)のミーティングの機会を作り、また連絡ノートなどでも情報共有を行うことができている。家族との情報共有については、送迎時などはなるべく家族に声掛けを行ない自宅で何か変わった事が無いか聞き取り、また事業所での様子を声掛けや連絡ノートに記載する事で伝えることができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用中の方について追加情報や変更についての情報共有が遅くなったり、職員間での把握の違いがある。申し送り等で情報共有するが、全職員が出勤ではない為伝えきれていない場合がある。伝達の情報だけではわかりにくいことがある。家族様となかなかお会いできない方は関係づくりが不十分。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
聞き得た利用者・家族の不安などの新たな情報や変更事項があった際には適宜職員間での共有を行う。(1日3回の申し送り)また、すべての職員が利用者申し送りノートに記載する事でリアルタイムに情報共有する。リーダー業務を行うスタッフを限定することで、統一事項を間違いなく実施できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式
------------------

実施日	2023年10月29日(14:00~15:00)
-----	--------------------------

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)
-----------------------

メンバー	矢野・石田・田坂・藤井・田中・赤松・鈴木・森澤・井上・大林・福山・西中・須貝・坂本
------	---

#### ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	7人	0人	14人

#### 前回の改善計画

職員全員が利用者の目標の把握し、モニタリングを行う。日々のミーティングで目標に沿った意見を出し合える環境をつくる。

#### 前回の改善計画に対する取組み結果

計画書の作成担当職員を決めており、自身の担当は把握できており、他の方の目標やケアプランの把握に不十分なところがある。

ミーティングをする機会を確保し、職員で意見を出し合えており、日々の生活でどんなことがあったかの情報共有ができている。

#### ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかつていますか?	1	5	6	2	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか?	1	6	6	1	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	6	1	14
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	0	8	6	0	14

#### できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

各利用者の担当スタッフを決めており、半年に一回の介護計画書の見直しも行ない、目標の確認や達成状況などの評価を行い次の目標に活かしている。

したいとか興味がありそうな事など関わりが出来るように努める事が出来ている。

部署会議で情報を共有して、一人一人の関わり方や支援の方法を確認し、改善点や新たな問題点の話し合いができる。

#### できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

利用者担当制で、自身が担当している利用者の目標は把握しているが、その他の利用者の目標把握が不十分。目標が決まり取り組みを開始しても日々の振り返りを行うなど継続して関わることができていない、普段からもっと個人ファイルに目を通す習慣をつけ把握する必要がある。

#### 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用者の目標達成状況や希望など、ミーティングの際に報告し情報の共有を行う。  
担当スタッフが「ゴール」や「～したい」「振り返り」を伝達する

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2023年10月29日(14:00~15:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	矢野・石田・田坂・藤井・田中・赤松・鈴木・森澤・井上・大林・福山・西中・須貝・坂本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	13人	0人	1人	14人

前回の改善計画	利用者担当制となっているので、担当職員が以前の暮らしを聞き取り、職員間で情報共有する。継続として、新たに知り得た情報はミーティング時に職員間で共有し、アセスメントシートに追加記録することで情報が集約でき、生活歴やご本人の思いを知るツールとして活用できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	1日3回の申し送りの際に情報共有し、ケアの内容が検討できることにより体調に合わせた介助が即時に実施できた。しかし、改善計画のアセスメントシートへの記入ができておらず、情報が更新することができていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	4	7	2	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	8	0	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	8	4	0	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	9	0	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか?	1	10	3	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	一人一人の状況に応じて介護し、体調の変化だけでなく、気持ちや精神的に気づいた時にはすぐに報告し対応を検討することができている。 新たな変化など知り得た情報は、1日3回の申し送り時に共有できている。 対応や介助方法の変更については、申し送りノートに記載し、出勤時には必ず確認している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	「以前の暮らし方」10個以上の理解は利用者により差がある。コミュニケーションにより聞き出しにくい方がおり工夫が必要。ヘルパーや送迎がない方や、連泊が多いご利用者様は家族と話すことが無いので、自宅での生活スタイルが詳しく分かりにくい方がいる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	利用者担当制となっているので、担当職員が以前の暮らしを聞き取り、職員間で情報共有する。継続として、生活歴や思い出など、新たに知り得た情報はミーティング時に職員間で共有し、アセスメントシートに追加記録することで情報が集約でき、生活歴やご本人の思いを知るツールとして活用できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2023年10月29日(14:00~15:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	矢野・石田・田坂・藤井・田中・赤松・鈴木・森澤・井上・大林・福山・西中・須貝・坂本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	6人	6人	2人	14人

前回の改善計画

利用者が、状況にあわせて地域資源を使用し、地域・在宅での生活が継続できるように、職員が地域資源の情報を把握できるようにする。

地域資源の資料やインフォーマルの情報を共有し、民生委員と協働できる環境も作る。

前回の改善計画に対する取組み結果

新型コロナの影響もあり、地域との関わりが持てなかつたが、運営推進会議の場で地域の情報を確認し参加の為の計画もする事が出来た。民生委員・開催者の配慮もあり、決められた時間の中で地域イベントに参加することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	8	4	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	7	5	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	8	6	0	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	11	2	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者様の生活スタイルを職員間で共有し、分からぬ事は都度家族に聞くなどしてできるだけ把握できるように努力している。自宅での様子などを聞き取り何か問題はないか確認している。自宅と施設での様子を共有することで、生活スタイルを維持・継続できるように支援した。

本人・家族の関係や在宅生活を考えて、負担軽減につながるように考えている。

地域との関わりや社会交流も月1回の「コープの集い」には参加できるようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

利用者様の暮らしの中で必要な地域支援などの理解が出来ていない。普段自宅で地域との関わりがどの程度あるか把握できていない。

職員は、地域資源の把握がでておらず、活用に至っていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

小規模のサービスを利用してない(自宅での)時間をどのように過ごしているか、情報を集めてアセスメントシートに記載する。そこからインフォーマルサービスの継続、介護者や地域との関係が切れないように支援を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2023年10月29日(14:00~15:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	矢野・石田・田坂・藤井・田中・赤松・鈴木・森澤・井上・大林・福山・西中・須貝・坂本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	9人	1人	0人	14人

前回の改善計画	地域の資源の活用で利用者の在宅生活がより充実できるように、まずはどんな地域資源があるのかを理解する。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源の資料を準備しても、それを各職員が利用者の生活に活かすことがなかなかできなかった。一部の利用者に対しては、薬局の宅配サービスなど利用することで家族の負担軽減に繋げることができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	7	6	0	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	7	0	0	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	9	0	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	6	7	1	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1日3回の申し送りの中で利用者の体調変化など情報を共有し、状態に合わせた支援ができている。 (状況に応じて介護士、看護師やケアマネなどに適宜相談することができている)	
利用者、家族の希望に応じたサービスの提供を妥当かも含めて調整することができている。また、急遽のサービス依頼があった際にもできるだけの対応は行なえている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源を使っての支援や活用があまりできていない。 「通い」や「泊まり」のサービスの適切な提供については、過剰・不足していることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
小規模のサービスだけで支えようとせず、地域の資源を知り使用できるようにすることで、多様性のある柔軟な支援を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2023年10月29日(14:00~15:00)
6. 連携・協働	メンバー	矢野・石田・田坂・藤井・田中・赤松・鈴木・森澤・井上・大林・福山・西中・須貝・坂本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	6人	4人	2人	14人

前回の改善計画

楽しみ目的のドライブなどが出来なくなつたが、地域イベントに参加という形での外出を検討していく

前回の改善計画に対する取組み結果

コロナの感染予防に注意しながら、楽しみ目的のドライブを年間行事として、開催することができている。地域イベントへの参加も、職員配置状況をみながら参加して頂くことができた。コロナウイルスの感染予防の為、会議への参加人数が制限されていた事もあり介護職の参加があまりできなかつた。関連事業所との連携は照会文などを活用し行つてはいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	4	3	5	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	5	8	14
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	4	2	7	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	5	8	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

サービス担当者会議に出席し、ご家族の話が聞けた。サービス担当者会議と運営推進会議はコロナの影響で延期したこともあったが、概ね開催できている。他のサービス機関や病院とは情報交換や連携が図れている。地域のイベント開催時には少人数でだが参加できている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域との会議は、ケアマネのみが参加しており、職員が参加していない。

会議内容の共有は、事業所内の会議で共有している。

地域の集いには参加できるようになつたが、それ以外の運動会やその他活動には参加できていない。見学者を除き、コロナ対策の為登録者以外が事業所を訪れる機会はない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

インフルエンザやコロナウイルスの感染状況をみながら、地域のイベントに参加していく。また、担当者会議にスタッフも参加し、双方の情報共有をおこなう。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2023年10月29日(14:00~15:00)
7. 運営	メンバー	矢野・石田・田坂・藤井・田中・赤松・鈴木・森澤・井上・大林・福山・西中・須貝・坂本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	9人	2人	2人	14人

前回の改善計画

まずは小規模多機能の事業所を知って頂く為に、地域活動への参加を積極的に行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

地域活動への参加はできているが、小規模多機能の事業所を知って頂くための活動は積極的に行えていない。

地域から苦情があがつた場合には職員間で周知し、ミーティングで改善策を話し合えている。意見を言う機会もありスタッフ間で相談しやすい環境づくりが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3	7	2	2	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	11	0	1	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	9	0	2	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	4	6	3	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

職員間では、立場関係なく話しやすい環境ができておらず、意見交換がしやすい。

利用者・家族からの苦情に対して、すぐにミーティングなどで内容共有し、再発防止に努めている。

また、運営に反映していくように努めている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域との関わりがコロナの影響で減少している為、意見などを聞く機会が減っている。

人手不足、日々の業務優先となっており地域との協働した取り組みが行えていない。

コロナ等感染症の予防を優先すると積極的な関わりが難しく協働して行える取り組み内容がない

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用者家族からの意見や苦情について、職員全員で把握し対応を検討する。事業所として利用者・家族に安心して利用して頂けるように努める。

地域との協働については、民生委員や家族からのボランティアの希望があった際には受け入れを行い、地域の意見や協働した取り組みを行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2023年10月29日(14:00~15:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	矢野・石田・田坂・藤井・田中・赤松・鈴木・森澤・井上・大林・福山・西中・須貝・坂本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	9人	0人	0人	14人

前回の改善計画

職員が興味がもてるオンライン研修に参加ができるように、情報提供や業務環境を整える。  
ヒヤリハットを積極的に提出し、インシデント・アクシデントに繋がらないように取り組む。

前回の改善計画に対する取組み結果

内部研修に関しては参加できているが、外部研修はコロナの影響や慣れないオンライン研修となり参加ができなかった。  
インシデント・アクシデントレポートに関しては、月に1度の職場内会議で事故を分析し、再発防止に努めている。ヒヤリハットが積極的に提出できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	7	3	1	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	3	5	6	14
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	2	10	14
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	5	7	0	2	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

インシデント・アクシデントに関してはすぐに周知し、再発防止のため意見交換ができている。また、月1回の職場内会議で必ず話合っている。ヒヤリハットも積極的に記入ができている。  
職場内の研修は、職員が持ち回りで勉強会を開催しており、レポートも提出できている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

外部研修は、アナウンスを行っても参加者が少ない、勤務外の休日での参加となると積極性に欠ける。  
地域連絡会には、職員の参加ができていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

スキルアップの為に外部研修に参加できるように、情報提供や自身での情報収集を行う。  
また、事業所でも有休を使用して参加する等、参加しやすい環境を整える

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2023年10月29日(14:00~15:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	矢野・石田・田坂・藤井・田中・赤松・鈴木・森澤・井上・大林・福山・西中・須貝・坂本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	10人	1人	0人	14人

前回の改善計画

スピーチロックでの対応をしてしまった際にもできる限り早くの対応を心掛ける。  
観察や適宜対応する事で、身体拘束やスピーチロックに至らないように対応していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

スピーチロックでの対応は少なくなかったが、そのままにせずに状況に応じて優先順位を考えて対応することができた。  
プライバシーに関しては、申し送り時に個人名を出さないように努めることができた。  
ホームページでのイベント紹介を開始しているが、個人情報の取り扱いに注意して掲載している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	身体拘束をしていない	10	3	1	0	14
②	虐待は行われていない	12	2	0	0	14
③	プライバシーが守られている	8	4	1	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	4	3	7	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	8	0	0	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

プライバシー保護は徹底しており、申し送り時も名前で伝えず、番号やイニシャルで伝えるようにしている。  
病院で行われているようなつなぎや拘束などせずに事業所として頻回な巡室などで対応をしている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

成年後見制度が必要な方がいない為、活用はできていない。成年後見制度の理解不足  
職員が手薄になったときなど、スピーチロックが見られる。申し送りの際は、個人情報を意識できているが、普段の会話の中では、利用者の名前が出ている事がある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

成年後見制度の把握、虐待の研修 認知対応の研修を行うことで、人権に対しての意識を持ち適切な対応に繋げる。